

## 第52回武豊町地域公共交通会議 議事録

日時:令和8年3月9日(月)

13:30~14:50

武豊町役場 北庁舎2階 全員協議会室

### ○司会(防災交通課長 田中)

・それでは定刻となりましたので、ただいまから「第52回武豊町地域公共交通会議」を開催させていただきます。委員の皆様方におかれましては、大変お忙しい中、ご出席を頂きまして、誠にありがとうございます。

・本日の出席委員は16名で、会議の開催規定を満たしております。

・あわせて、本日の傍聴人は5名です。なお、この会議は公開で行い、内容につきましても町のホームページなどでお知らせしますので、ご承知おきください。

### 1. 委嘱状交付(新委員の紹介)

#### ○司会(防災交通課長 田中)

・はじめに、「1. 委嘱状交付」です。

・今回の会議から新しく委員になられました3名のお名前をお呼びし、会長より、委嘱状の交付を致しますので、その場でご起立ください。それでは、町長、前の方へお願い致します。

名簿2番 長尾部部長 森川博之様

名簿3番 大足区区长 中野和彦様

名簿4番 富貴地区区长会長 小藤省吾様

以上となります。皆様、どうぞよろしくお願い致します。

#### ○司会(防災交通課長 田中)

・続きまして、「2. 会長あいさつ」です。会長であります、鳥羽悠史武豊町長よりご挨拶を申し上げます。よろしくお願い致します。

### 2. 会長あいさつ

#### ○鳥羽会長 武豊町長

・皆様こんにちは。武豊町長の鳥羽悠史です。

・本日はご多忙の中、第52回武豊町地域公共交通会議にご出席頂き、誠にありがとうございます。

・委員の皆様には日頃からそれぞれの立場で、町行政及び公共交通会議に対してご支援・ご協力を賜り、改めて御礼申し上げます。

・コミュニティバスの利用者数の推移について、順調に増加をしており、ほとんどの月で過去最高の利用者数を更新し、今年度は10万人の利用に達する見込みとなりました。大変多くの皆様にご乗車頂き、感謝しております。

・本日の報告事項にもあります、住民ワークショップの結果について、主なご意見をご紹介させていただきます。「自動運転バスを導入してほしい」、「台数の追加や双方向運転をしてほしい」、「運

行時間の延長や増便」、「接続タクシーの周知」など、様々なご意見を頂きました。詳細については、後程事務局よりご報告させていただきます。

- ・この住民ワークショップの結果と、これまでに行った利用者アンケート、住民アンケートの結果をもとに、令和8年度の武豊町地域公共交通計画の見直しに役立てて参ります。
- ・そして今後もより多くの皆様にコミュニティバスを利用して頂けるよう、引き続き検討して参ります。
- ・本日は報告事項2件、議案2件を予定しております。委員の皆様から、忌憚のないご意見を頂けるよう、お願いを申し上げます。私からのご挨拶とさせていただきます。本日もどうぞよろしくお願い致します。

それでは、「会議規約」第5条第5項に「座長は交通会議の議長となる。」とありますので、これより会議の進行を、嶋田座長にお願いしたいと思っております。よろしくお願い致します。

### 3. 報告事項及び議案

(報告事項)

- 報告事項1 本町における地域公共交通の利用実態について……資料1～4

○嶋田座長

- ・それでは、報告事項1の「本町における地域公共交通の利用実態について」です。事務局より説明をお願いします。

○事務局説明(坂野)

- ・資料説明

○嶋田座長

- ・ありがとうございました。ただいま、地域公共交通の利用実績について報告がありました。ご質問等ありますか。如何でしょうか。

○愛知運輸支局 山田代理

- ・接続タクシーについて、実利用人数が低いこと、課題として周知不足が意見として出ているということですね。今後どのように周知をしていくか。ターゲット等についても事務局の意見を伺いたい。

○事務局

- ・接続タクシーの周知について、先週、生活の足を考える会の方と一緒に、体験会を開催した。利用していない方に利用を促した。その場でアンケートを行った。意見としてはチラシが見づらいことや予約方法の簡素化などが挙がっており、検討していきたい。

○愛知運輸支局 山田代理

- ・協議会の中で、次年度議論していく、対応していくことでよかったか。

○事務局

- ・チラシについては改正の余地があると認識している。
- ・予約方法については現時点で電話1本でできる仕組みになっているので、改善余地は限られる。
- ・利用するにあたっては、登録番号を取得する必要がある。本人に詳細に聞き取ったわけではないが、そのあたりに煩わしさがあると思われる。電話1本で予約できることを周知できるとよい。

○愛知運輸支局 山田代理

- ・詳細に聞き取り、改善点を洗い出すことが必要だと思う。その結果を報告頂ければと思う。

○嶋田座長

- ・体験会の際に、接続できるバス停については意見はあったか。

○事務局

- ・特になかった。

○嶋田座長

- ・令和7年10月・12月の利用者数が昨年度比で減少している理由について伺いたい。

○事務局

- ・10月について、昨年度はイベントが多く開催されたため、通常時に戻ったと考えられる。
- ・12月について、雨天等の天候原因により利用者数が伸び悩んだと思われる。

○嶋田座長

- ・石川病院などの利用者数の割合が連続して少ない原因についての見解を伺いたい。

○事務局

- ・赤ルートの石川病院については、病院ということでルートから外すことは考えていない。JR 武豊駅に近接していることも原因と思われる。
- ・青ルートについては、総合体育館やゆめたろうプラザなどの公共施設が入っており、利用者がゼロではないが、検討の余地はある。

○櫻場代表 武豊町コミュニティバス・生活の足を考える会

- ・周辺については、地域を通行している人数は多いが、自家用を利用して、バスを利用していないのが現状と思う。意識を変えることが先決である。

○森川委員 長尾部部長

- ・石川病院については、名鉄の駅からであればぐるっとまわることになるので、バスを乗ることによる利便性は低いだろう。

○嶋田座長

- ・ルートの変更が必要なほどであるとは思わないが、引き続き観察していければと思う。

○嶋田座長

- ・他によろしいでしょうか。
- ・特にそのほかにご意見ありませんので、利用報告をお認め頂いたとさせていただきます。

●報告事項2 令和7年度 住民ワークショップ・・・資料 5

○嶋田座長

- ・続きまして、報告事項2の「令和7年度 住民ワークショップについて」です。事務局より説明をお願いします。

○事務局説明

- ・資料説明

○嶋田座長

- ・ありがとうございました。ご質問、ご意見等ありますでしょうか。

○森川委員 長尾部部長

- ・第4回のワークショップで出てきた「誰のために」の意見の中で、目的は大きく2つに分かれる。学生・通勤者は利便性や駅、学校へ向かうため、高齢者等は目的地を巡回でき交通手段がありさえすればよいため、すべてが巡回バスではなくてもいいのではないかと思う。例えばルートや時間帯を変えるといった考え方だけではなく、快速等で停留所を飛ばすなど、一通りのやり方で縛ることなく考えていければと思う。武豊町はみゆき通り、駅前を中心とした活動が重要と考える。

○嶋田座長

- ・事務局いかがでしょうか。学生・通勤者は、速達性を求める、高齢者等は周遊を求める場合があり、異なる。

○事務局

- ・通勤通学、学校帰りで使うためには、まずは時間延長が一つの答えである。高齢者向けについては、3台目の導入による新ルートも可能性がある。また、片回り運行の解消も一つの選択肢である。

○森川委員 長尾部部長

- ・ハブ方式でもいいのではないかと思う。そのほかに、時間帯を変えることもありえるだろうが、余裕をもって巡回に乗って電車を利用するというのは本当にいけるのかという思いがある。それらを含めて検討して欲しい。

○事務局

- ・常滑市であれば朝だけ動かすような便もあると聞いている。巡回にこだわらず、頂いたご意見を検討します。

○嶋田座長

・学校というと武豊高校が目的地になるのか。

○事務局

・武豊高校については赤ルートの第1便に乗れば間に合うようには設計している。

○嶋田座長

・サービスの頻度を上げることも考えていければと思う。

○タクシー協会 小笠原委員

・ワークショップの資料に記載されている「(タクシーの見直しを踏まえて)」が指すのは、接続タクシーの見直しということでしょうか。

○事務局

・その通りです。

○嶋田座長

・ワークショップで出てきた意見のうち、「デジタル化」についてはどのような意見であったか。

○事務局

・現在交通系ICカードは使えるが、クレジットカード、QRコードの決済方法についても利用できるようにという意見であった。

○嶋田座長

・自動運転についてはどの地区からの意見だったか。自動運転導入の理由が知りたい。

○事務局

・自動運転については、資料に下線が記載されているが、これは開催した3地区すべてで出てきた意見である。

・自動運転については国の補助金が多くあり、今のうちにチャレンジしてみたらどうかという意見もあった。

○嶋田座長

・現状では運転手不足の解消には繋がらないと考える。もう少し時期を見極めて導入検討すべきであるとする。

○嶋田座長

・他にご意見はないか。そのほか特にご意見無いようなので、次に進みたいと思います。

(議案)

●議案第1号 令和8年度 武豊地域公共交通事業計画(案)について……資料6

○嶋田座長

・ここから、議案となります。議案第1号「令和8年度 武豊地域公共交通事業計画(案)について」事務局から説明をお願いします。

○事務局説明

・資料説明

○嶋田座長

・ご説明ありがとうございました。ご意見、ご質問ありますでしょうか。

○武豊町議長 石川委員

・常滑市から乗り入れているグリーンについては、運行継続についてかなり要望が強く、やめてほしくないという話がある。

・他市町との連携について、グリーン存続を交通計画に記載していくつもりはないか。

○事務局

・負担金について常滑市との調整をしてきたが、2バス停を除き廃止となった。

○武豊町議長 石川委員

・令和8年度に引き続き常滑市に要望していくことや、事業負担額を計画に盛り込んでいない。来年度も引き続き常滑市と協議していくことはぜひして頂きたいし、そうした計画について協議できる場だと考えている。

○嶋田座長

・グリーンは有料化という流れになっている。引き続き常滑市と協議をしてもらえればと思う。

・事業費についてはどの程度の負担を求められたのか。

○事務局

・概算で1,600万円の負担を求められた。

○嶋田座長

・飛鳥村については、近鉄蟹江駅とつないでいて、弥富・蟹江を経由しており、弥富市、蟹江町から各200万円程度の負担をしてもらっている。調整次第だと思う。

○愛知運輸支局 山田代理

・新規事業として自動運転について導入検討や実験などが触れられている。視察などの導入検討はいいが、実験については具体的にどのあたりを予定していくのか。事故があってはいけないので、詳細に検討していく必要があるが、どのように考えているか。

○事務局

・国の補助金の要綱がまだ出ていないが、それを踏まえて考えていきたい。補助金の採択状況が厳しいことも把握している。実証実験は実施したいものの、補助金採択可否に課題があるため、導入検討も記載している。

○嶋田座長

・申請時期や補助金の種類などもいろいろあるがどうか。

○事務局

・現在検討しているものについては、実証実験2026年度中、路線化2027年度という話までは聞いている。

○愛知運輸支局 山田代理

・補助金にエントリーするのであれば、本格導入まで先を見据えて、自動運転バス導入を検討しなければならない。既存バス路線の単なる置き換えなのか、空白地への導入なのか、それとも他の交通事業者へ影響しうる新規路線の検討のかなど気になる。事業者の意見も聞きながら進めてほしい

○事務局

・他の交通事業者に迷惑をかけないように、進めていきます。

○嶋田座長

・町民のためになる公共交通であることが前提であり、そうした点は意識してほしい。

○嶋田座長

・議案事項なので採決したい。ご承認頂ける方は、拍手をお願いします。

<拍手多数>

○嶋田座長

・拍手多数として承認させて頂く。  
・ありがとうございます。ご異議なく、同意を頂いたとして、次の議事に移ります。

●議案第2号 武豊町地域公共交通会議規約改定について……資料7

○嶋田座長

・議案第2号「武豊町地域公共交通会議規約改定について」事務局から説明をお願いします。

○事務局説明

・資料説明

○嶋田座長

- ・他市町でもこの動きは同様にあり、まちづくりとの連携の観点からもよいと思う。
- ・議案事項なので採決したい。ご承認頂ける方は、拍手をお願いします。

<拍手多数>

○嶋田座長

- ・拍手多数として承認させていただきます。
- ・ありがとうございます。次第4のその他に移ります。

#### 4. その他

##### ●武豊町コミュニティバス・生活の足を考える会アンケート結果

○嶋田座長

- ・それでは、「4. その他」に移ります。「武豊町コミュニティバス・生活の足を考える会」についてです。櫻場様よりお願い致します。

○櫻場代表 武豊町コミュニティバス・生活の足を考える会

- ・会長を鈴木さんに交代して頂くことになった。いままでご指導ご支援ありがとうございました。
- ・先ほど話題にもあった、接続タクシーの利用について、3月3日に体験会を実施した。言っても利用しないこともあり、ある程度強制的に利用してもらう形の体験会を5名程度の方に参加頂いた。その際に、子育て支援センターを拠点にバスと接続タクシーを利用して頂いた。
- ・チラシなどについては、興味がなければ見ないというのが実態である。また、電話してもタクシーは来ないという話が出回っている。これが最初の利用への阻害要因となっているかもしれない。
- ・高齢者が交通事故を起こさないよう、免許返納に向けて取り組んできた。
- ・バスは大量輸送のためであり、都市部に向いている。武豊町はコンパクトであり、都市部に近いところもあるが、そうではないところもある。
- ・タクシーに乗るといふ文化がないため、贅沢だとして乗ることを避けていたりする。タクシーを利用するといふ意識を是非もってほしい。交通手段として、欠点を補うものになるとよい。
- ・ゆくゆくは、タクシーに手軽に乗って頂けるといい。
- ・こうした思いを持っているが、今回をもって会長を交代させて頂ければと思う。

○森川委員 安全タクシー

- ・電話で呼んでも来ない、早朝・夕方・雨についてはなかなか来ないという実態はあるだろう。
- ・運転手の数については、知多半島はほかのエリアに比べれば充足している方である。
- ・接続タクシーの電話があれば断らず、必ず運行するというところで実施している。
- ・最寄りバス停以外への運行についても、可能であれば実施頂きたい。他の市町ではおでかけタクシーなどの制度もあったりする。是非考えて頂ければ。

○嶋田座長

- ・ほかの市町を参考に、検討してもらえればと思う。
- ・接続タクシーは今どれくらい続いているのか。

○事務局

・自宅からの輸送に変更してからは4年程度続いている。その前は停留所方式で実施していた。

○嶋田座長

・体験会に参加された方はどのような方か。

○櫻場代表 武豊町コミュニティバス・生活の足を考える会

・全員女性で、年齢は70代～80代。免許を持ち、車を持っている人たちであった。

○嶋田座長

・公共交通も割と使えるのだということを知って頂くことがいいと思う。

○櫻場代表 武豊町コミュニティバス・生活の足を考える会

・ゆくゆくは接続タクシーじゃなく、高いというイメージがあるかもしれないが普通のタクシーに気軽に乗ってもらえるようになるとよい。高齢者はたくさんお金をもっているのもっと使ってもらえるとよい。

○嶋田座長

・そのほかにご意見有りますか。ないようです。櫻場委員、これまでご尽力頂きましてありがとうございました。次の方にまたよろしくお伝えください。

・全体通してご意見等その他宜しいか。

・議事はすべて終了しました。円滑な進行ご協力ありがとうございました。進行を事務局にお返しします。

## 5. 閉 会

○司会(防災交通課長 田中)

・嶋田先生、議事進行ありがとうございました。

・それでは、次第の5. 閉会に移ります。閉会にあたりまして、会長よりご挨拶を申し上げます。

○鳥羽会長 武豊町長

・みなさま大変お疲れ様でした。本日も貴重なご意見を賜り、誠にありがとうございました。

・嶋田座長におかれましても、円滑な議事進行ありがとうございました。

・本町では今、なかなか財政が厳しい状況になっております。ほかの地方自治体においても同じだと思いますが、人件費の高騰と建設費の高騰によって、政策的経費と呼ばれる、新しい政策に使えるお金がどんどん少なくなっている状態でございます。

・2040年に、1100万人の労働力供給不足が懸念されています。地方自治体においても公務員の採用等が難しくなってきておりますので、将来的に考えていけないといけないと思っております。

・常滑市との広域連携について、やはり有人だとなかなか難しく、知多武豊駅の乗降率の割合からすごく高い金額になってしまっている。また交渉していければと思っております。

- ・接続タクシーの問題も出てきましたが、実際に使用されている方が、ベースで7人であり、一定の方が使っている状態に対して、ここの見直しも今後必要かなと考えております。
- ・行政だけでできることにも少しずつ限界が出てきております。公民連携のまちづくりと一緒に進めているところでありますので、是非民間事業者の力使って、もし接続タクシーに代わるサービス、できることならば住民サービスの質を上げながら、行政コストが下がるようなサービスを一緒に作っていただければと思っております。
- ・企業版ふるさと納税を活用して、民間事業者の既存リソースを使用したコミュニティバスの強化等も今考えているところでございます。湾岸企業との連携も踏まえて、また、民間事業者・タクシー事業者との連携もしていきたいと考えている。
- ・民間との連携をしなければ、コンパクトな町でも、公共の足を維持することは非常に難しいなと思っております。
- ・また、お出かけタクシーについて、半田であれば、地区別に運行するなど、いろいろとやり方もあると思う。このあたりも含めて、次年度の公共交通会議で、やっていただきたいと思います。
- ・民間事業者の皆様には、新しい公民連携の形について、是非アイデアを頂ければと思います。
- ・委員の皆様には、今後も引き続き、本町の地域公共交通にご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。私からの閉会のご挨拶とさせていただきます。本日はどうもありがとうございました。

○司会(防災交通課長 田中)

- ・次回「第53回武豊町地域公共交通会議」は令和8年6月頃の開催を予定しています。よろしくお願い致します。
- ・本日はありがとうございました。

以上